

11月号

立ち向かえ  
一歩先の  
光まで！

校長 桐ヶ谷 淳子

学 校  
だより



大和市立草柳小学校  
大和中央3-6-1

10月18日(月)、空気はだいぶひんやりとしていましたが、さわやかな秋晴れの下で運動会代替行事の「草小ピック」を実施しました。市内一斉の土曜日開催は、今年度も新型コロナウイルス感染拡大のため中止になってしまいました。制約が多く、例年通りのプログラムの実施が難しい中で、担当職員を中心に運動会についての検討を重ねてきました。代替行事については「全校児童で、一つのものを作る喜び、一生懸命に取り組むことのすばらしさを経験する」ことを目的にしました。全学年でお互いを見合うことを大切に、内容はブロックごとの表現活動と短距離走に絞りました。普段の運動会では大声で力いっぱい友だちを応援していましたが、今年は感染拡大防止の観点から、「応援は心の中で」ということも子どもたちに伝えました。

タイトな日程での練習が始まりましたが、どのブロックも当初は表現活動での隊形移動が大変そうでした。自分の移動位置がわかっていてテキパキ動く子もいれば、何となく周りの状況を見ながら友だちの後をついていく子もいて、ちゃんと仕上がるのかと少し不安になりました。でも本番が近づくにつれ、みんな音楽に合わせてしっかり隊形移動ができるようになりました。写真は中学年ブロックの練習を屋上から撮影したものです。美しい円が描かれているのがわかります。



今回の代替行事は感染拡大防止の観点から、保護者の皆さまにも、各ご家庭1名での参観や新聞座布団の作成等をお願いしました。ご不便やお手数をお掛けしましたこととお詫びするとともに、ご協力に感謝申し上げます。

当日は表現活動、短距離走ともに、子どもたちが練習の成果を十分発揮していました。一生懸命に踊ったり走ったりする姿に、あらためて学校行事の意味や効果を感じました。昨年は臨時休業や分散登校を余儀なくされ、今年も感染状況を見ながらの学校生活を送っています。ICT機器の導入でオンライン授業の必要性も挙げられますが、やはり私たちは対面での授業や、学校という集団の中で、子どもを指導・支援し成長を支えていきたいと考えます。

今月は6年生の修学旅行が予定されています。現在のところ近隣の小学校は実施の方向で準備を進めていて、本校でも先日6年生の保護者の方を対象に説明会を実施したところです。昨年のキャンプがデイキャンプに変更されたので、小学校最後の宿泊行事が、実施できることを祈るばかりです。

草小ピック当日、教室の窓に「立ち向かえ一歩先の光まで！」というテーマが貼られていました。2020年の幕開けとともに、私たちの生活は一変しました。でも、この状況を嘆くばかりでなく、立ち向かうことでその一歩先に必ず光が見えてくる…テーマを見ながら、そして元気な子どもたちの姿から、私自身が勇気や希望をもらったような気がします。